

## 企教推だより

2024年度 第1号

## 事業計画・予算案承認

第48回総会（5/22）

5月22日（水）、市民交流プラザふくちやまにおいて第48回総会を開催し、会員企業など56人の出席をいただきました。総会では、2023年度事業・決算報告、役員改選、2024年度事業計画案・予算案等の議案について、すべて承認をいただきました。



## 【塩見会長 開会あいさつ要旨】

人権が尊重される社会を構築するためには、人権を基盤においた企業活動が欠かすことのできない重要な要素となっています。

本協議会に参画いただいている会員企業の皆様は、まさに企業活動を通して、日々人権の確立に御尽力をいただいているところであり、その御努力に深甚の敬意を表すところであります。

今後とも私たちは、ふるさと福知山に立地する企業として、「福知山市人権尊重推進条例」や「第4次福知山市人権施策推進計画」の趣旨に沿って、「人権文化の創造と共に幸せを生きる『共生社会』の実現」をめざして、会員どうし力を合わせて積

極的に取り組んでまいりましょう。

本日の総会では、事業計画や予算など、今年度の活動の方向を定めていく重要な議題について御審議をいただきます。本協議会の活動をさらに充実したものとするため、皆様の建設的な御意見や御提案をいただきますようお願いいたします。

## 今年度の事業計画について

今年度の主な事業は右表のとおりです。各種研修会の詳細については、第2回の理事会で検討をいただきます。

昨年度に引き続き、市外など外部機関で開催される研修会や人権講座への募集、また、新規会員の加入促進にも取り組んでまいります。会員企業の皆様からぜひ関係企業への加入の声かけをいただければと思います。

さらに、会員の皆様からの情報提供により、悪質化するネット上における人権侵害等に対して、協議会としても実態把握に努めていきたいと考えています。

今年度も本協議会の事業推進に、格別のご理解とご協力、ご参加をいただきますようお願いいたします。

実施時期	主な事業内容
4月	第1回理事会
5月	第48回総会および記念講演会
6月	第2回理事会
8月	人権強調月間啓発（新聞広告）
9月	新任者等人権研修会
10月	性に関する人権問題研修会
12月	トップ・担当者合同研修会 人権週間啓発（新聞広告）
2月	企業内人権担当者研修会
随時	各種人権講座等の受講 新規会員の加入促進活動 ネット上の人権侵害の情報収集

## 2024年度役員体制

会長 福知山商工会議所

副会長 （一社）長田野工業センター

副会長 関西電力(株)京都支社

1B 理事 (株)さとう

1B 理事 日本交通(株)福知山営業所

1B 理事 積水ハウス(株)近畿西支店

1B 理事 井上(株)

2B 理事 三京化成(株)福知山事業所

2B 理事 日本製紙クレシア(株)京都工場

2B 理事 京都府赤十字血液センター福知山出張所

2B 理事 松尾電機(株)福知山工場

3B 理事 双和コンクリート工業(株)

3B 理事 谷口芯板製作所

3B 理事 (株)さんでん福知山営業所

3B 理事 日本通運(株)舞鶴支店福知山営業所

4B 理事 福知山まちづくり(株)

4B 理事 (公社)福知山市シルバー人材センター

監 事 京都北都信用金庫福知山中央支店

監 事 中兵庫信用金庫福知山支店

第48回総会のあと、記念講演会を開催し、講師として公益財団法人世界人権問題研究センター専任研究員の井上 良子（いのうえ りょうこ）さんをお迎えし、「ビジネスと人権～先進的な企業の取組から学ぶ～」をテーマにお話いただきました。

はじめに「人権」概念の歴史的な過程を振り返り、改めて人権とは、国家との関係から形成された概念であることを学びました。また、「誰の」「どういう権利」の問題なのか、人権をとらえる上で、具体的に問題を分解して考える必要性を強調されました。

企業と人権との関りでは、企業活動のグローバル化が進む中、もはや自社の範囲にとどまらず、サプライチェーンを含めた人権リスクに対して取り組むことが求められていることや気候変動をも人権をとらえる視点が必要との指摘がありました。



講師：井上良子さん



非常に限られた時間の中での講演ではありましたが、広範囲な内容をポイントを絞り、分かりやすく説明いただき、「ビジネスと人権」に関して参加者の皆さんの理解が深まったことと思います。

### 【参加者の感想（アンケートから一部紹介）】

- これから企業が取り組むべき人権についての必要性を強く感じた。
- 人権デュー・デリジェンスの取組の重要性や具体的な内容が事例に基づき説明されて大変参考になった。
- 企業価値を高める上でも欠かすことができない取組と感じた。

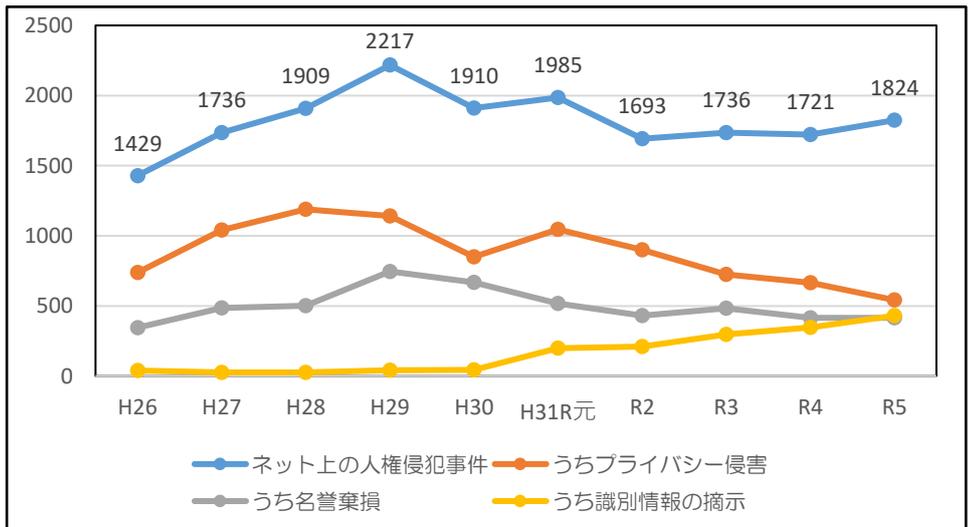
### 【人権状況報告】

#### インターネット上の人権侵犯事件

2023年において、インターネット上の人権侵犯事件の数は、1654件となっており、前年から54件増加している。2015年以降1500件を超える件数が続く高止まり傾向にある。

このうち、同和地区の所在を書き込むなどの識別情報の摘示の件数が年々増加傾向にある。

ネット上の人権侵害の事案が今後も続き深刻化することが懸念される。〔資料：法務省人権擁護局〕



### 短信

4/1 障害者差別解消法の改正により、事業者による障害のある人への「合理的配慮の提供」が全ての事業者に義務化された。  
⇒詳しくは内閣府等のHPへ

5/10 SNS 事業者に誹謗中傷投稿への対策強化を義務付ける「情報プラットフォーム対処法（改正プロバイダー責任制限法から名称変更）が参議院本会議で可決、成立した。  
⇒詳しくは総務省HPへ

5/28 国連「ビジネスと人権」作業部会は、2023年に行った日本訪問調査の報告書を公表した。報告書は、数多くの課題ごとに、日本政府に対して30を超える具体的な勧告を列挙し、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」の実現を加速させる必要性を強調している。  
⇒詳しくは国連HPやヒューライツ大阪HPへ

### カレンダー（6月）

- 1日 人権擁護委員の日
- 5日 世界環境デー
- 15日 世界高齢者虐待啓発デー
- 20日 世界難民の日
- 23～29日 男女共同参画週間

男女雇用機会均等週間  
就職差別撤廃月間（東京都、大阪府）

### 《事務局からのお願い》

今年度も、班別に巡回DVD研修に取り組みます。スムーズにDVDが巡回するよう、みなさまのご協力をお願いします。また、新作のDVD「よかったら“想い”を聴かせて」（2022年29分）が入りましたので、巡回DVD研修に活用する予定です。

なお、研修終了後はアンケートの提出をお願いします。